

平成 23 年度 京都選手権水泳競技大会 競泳競技
兼 第 66 回国民体育大会京都府代表選手選考会 実施要項

(大会コード : 2611701)

- 1 主催・主管 財団法人京都府体育協会 京都府教育委員会 京都水泳協会
- 2 期 日 平成 23 年 6 月 11 日 (土)・12 日 (日) 開場：午前 7 時 30 分 競技開始：午前 9 時
- 3 会 場 京都アクアリーナ (50m×10 コース 公認プール)
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町 64 TEL075-315-4800

4 競技方法

(1) 本大会は、国民体育大会実施要項に示す競技方法にて競技を行う。

(2) 実施種目	自由形	50m	100m	200m	400m	800m	1500m
	背泳ぎ	50m	100m	200m			
	平泳ぎ	50m	100m	200m			
	バタフライ	50m	100m	200m			
	個人メドレー	200m	400m				
	リレー	200m	400m				
	メドレーリレー	200m	400m				

※ 競技順序は 4 枚目「10 競技順序」を参照

(3) 競技方法

- ① 個人種目は競技別・男女別に行う。
- ② 全レース予選・決勝を行う。ただし、リレー種目、800m 以上の種目はタイムレースとする。
- ③ 50m 自由形に限り、A・B 決勝を行う。B 決勝には上位 11~20 位が進出する。
- ④ 予選・決勝ともに 10 名および 10 チームとする。
- ⑤ 平成 23 年度財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。
- ⑥ 800m 自由形・1500m 自由形については、制限タイムを超えた時点で競技を終了する。
制限タイム 800m : 男子 10 分 00 秒 女子 10 分 30 秒
1500m : 男子 18 分 00 秒 女子 19 分 30 秒

5 申込規定

- (1) 参加資格 ・「第 66 回国民体育大会実施要項総則」及び「同競技別実施要項」に定める資格のある者。
・「2011 年度財団法人日本水泳連盟競技者」有料登録完了者であること。
・大会初日時点の年齢が満 11 歳以上であること。
ただし、リレー種目にのみ出場する選手は、満 10 歳以下でも出場を認める。
- (2) 出場制限 1 人 3 種目以内とする。ただし、リレー競技は含まない。
リレー種目は、クラス毎 1 クラブ 1 チーム以内とする。
- (3) 参加料 個人 = 1 種目 ¥1,500 円 リレー種目 = 1 種目 ¥2,000
プログラム予納費 = 1 部 ¥300 円

6 参加申込方法

(1) エントリーデータについて

データ入力 Web-SWMSYS の利用のみとし、平成 23 年 5 月 23 日 (月) 午後 11 時 59 分まで：厳守。
これ以後の入力データは、種目確認一覧およびプログラムに反映されませんので注意して下さい。

(2) 申込書類等

詳細については、別紙の申込指示書類で確認のこと

- ・ 申込内容明細書 ※振込領収書のコピーを必ず添付すること
- ・ 参加申込書 (参加人数一覧) (様式 1) 2 部 (1 部はコピーでも可)
- ・ 競技会申込明細表 (Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷) 1 部
- ・ 競技会申込 (エンリ-TIME) 一覧 (Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷) 1 部
- ・ 競技会申込 (リレー) 一覧 (Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷) 1 部
(リレー出場団体のみ)

※ 印刷した各書類は内容確認後、印刷用紙の一番下に申込責任者名を自筆署名・押印のこと。

- ・ ふるさと登録届 (大学生以上で、京都府代表の選考を希望する者は、必ず提出すること) 各人 2 部
- * 以上 4~6 点の書類をそろえて期日までに申し込むこと。(簡易書留等は受付不可)

〒601-8449 京都市南区西九条大国町 1

京都府立鳥羽高等学校

鬼頭 宏和 宛

リレー種目のエントリーについて

1. リレーのみ出場する選手についても、Web-SWMSYSによるエントリーを同様に行うこと。
(個人種目エントリーの「リレー」欄にチェックを入れ、「登録」をクリックする。
なお、個人種目にエントリーしている場合、リレー欄へのチェック不要。)
2. リレーエントリーは、個人種目画面とは別に行う必要がある。 ※忘れずに申し込むこと。
3. リレーエントリー時のクラスは、以下のコードを入力のこと。

Bクラス：11 ・ Cクラス：12 ・ Dクラス：13 ・ CSクラス：14 ・ Fクラス：15

- ※ クラスコードを正しく入力しないと、正常にエントリーされません。
4. リレー集計表印刷後、問題がなければ申込責任者の自筆署名・押印のこと。
※ クラスコードに誤りがある場合、プログラム作成時に除外されるので注意。

(3) 参加料・プログラム予納金の納入について

郵便振替を利用し、発信元を登録団体名(団体略称名)にて以下に納入すること

口座番号 14410-38392291

口座名義 京都水泳協会

(4) 申込締切日 平成23年5月24日(火) 午後3時 必着：厳守

(5) 参加エントリーの再提出および確認・訂正

- ① エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会HP上に掲載します。氏名・年齢区分・エントリー種目・エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。なお、日水連旧登録番号は記載を行いません。

<http://www.kyoto-swim.org/> (5月27日 金曜日 午後5時まで：厳守)

※ 各チームで確認の上、訂正がある場合は申込責任者が、期間内にE-mailにて連絡して下さい。
(電話・FAXによる連絡は不可。 又、選手・保護者からの訂正は受け付けません。)

連絡先 鬼頭 宏和(京都水泳協会情報システム・記録担当) E-mail kyotoswim@yahoo.co.jp

* 申込書類と照合の上、回答します。

- ② エントリーデータに不備があり、リザルトシステムに連携できない場合であっても、不備のあったチーム申込責任者からの訂正連絡がない限り、データ修正は行いません。
※この場合、プログラム編成時に競技団体・競技者が除外されます。訂正連絡がない場合は参加放棄とみなし、エントリーを取り消します。この場合の参加料の返還は致しません
- ③ 当日の訂正は、一切受け付けません。

7 表彰

表彰式にて、男女とも各競技個人種目の3位までの入賞者にはメダルを授与します。

8 国体選手選考について

- (1) 国体種目の各1位、2位を選考の対象とするが、標準記録等の理由により選考されない場合がある。
- (2) 大学生以上で京都府代表選手としての選考を受けるためには、「ふるさと出場」選手としての申請書を申込時に提出の必要がある。本書類の未提出者は、国体選考の対象外とする。
- (3) 選考された選手はあくまで内定とし、記録等によっては選手の変更もあり得る。

9 その他

京都アクアリーナを会場とする競技会について、以下の諸注意事項を確認の上、厳守するようにして下さい。
出場団体は、以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。

【追加要項について】

- ・ 申込受付終了後、追加要項(2次要項)として予定時間や諸連絡などを、協会HP上に掲載致します。
申込責任者は、追加要項の記載内容も必ず確認し、関係者への周知徹底を行って下さい。

【協力競技役員の申請・服装等】

- ・ 日本水泳連盟公認競技役員のいない京都水泳協会登録団体からの競技会参加は、原則として認めません。
- ・ 協力競技役員は、出場者が29名までの団体からは1名、30名以上は2名とする。
※ 京都水泳協会登録団体からの協力競技役員については、1名は公認競技役員(申請中は可)とする。
- ・ 協力競技役員は、公認競技役員資格の有無・級を申込用紙の項目に明記のこと。
※ 原則、申請後の競技役員変更は出来ません。
- ・ 競技役員は、日本水泳連盟指定のユニフォーム(青ポロシャツ・スラックス・ネームプレート)を着用。
尚、学生連盟登録校は、(青ポロシャツ・紺系スラックス又は、学連の紺色ジャージ)を着用。
※ 今大会1日目に限り、競技役員は「東日本大震災復興支援ポロシャツ」の着用をお願いします。
靴は、白色(靴底も白色)でプール専用とする。(スリッパ等禁止)

【競技運営に関して】

- ・ 競技当日の選手の健康管理と、貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・ 棄権の際は、競技開始予定時間の1時間前までに必ず棄権届を提出して下さい。(棄権料を徴収する場合有り)
- ・ プールサイドは、素足で移動して下さい。(大会役員・競技役員以外、全員履物禁止)
- ・ 選手等の観戦、応援はスタンドのみとし、1階アリーナ内全域での応援を禁止します。
- ・ 控室及びスタンドは、譲り合って使用して下さい。過度の占有については、大会本部より指示を行います。
なお、スタンド最前列は墜落事故防止のため立入・使用を禁止します。

【撮影について】

- ・ 競技会の撮影には、撮影許可の申請が必要です。対象撮影機材は、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話、など電磁的記録の残るものを含みます。撮影許可証を常に明示して下さい。
- ・ 競技役員や警備員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。
なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・ フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

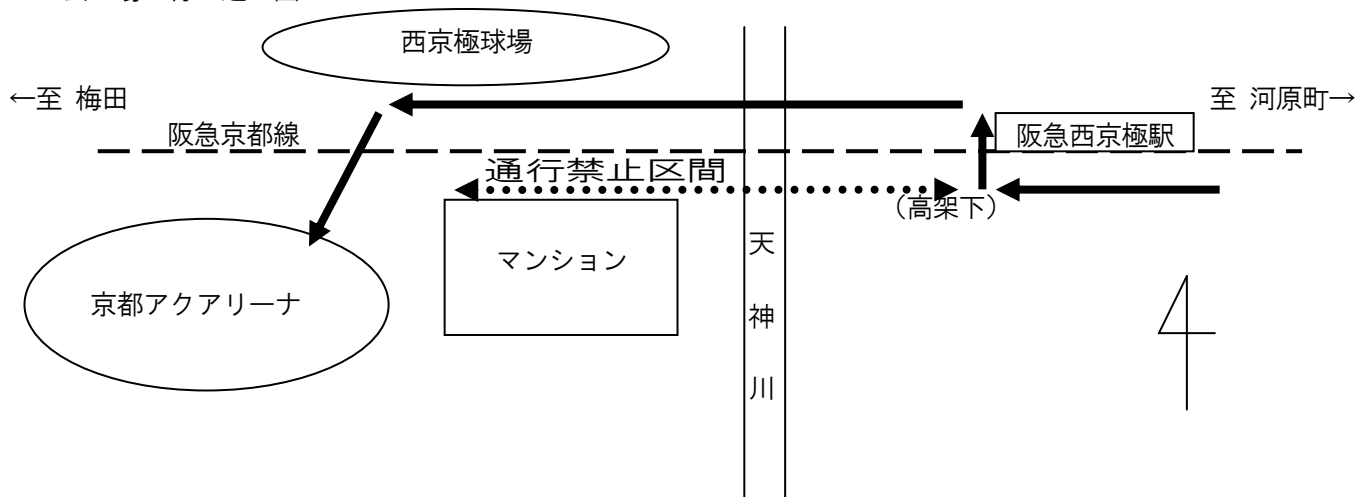
【大会結果に関して】

- ・ 結果は大会終了後、京都水泳協会HPにプログラム形式にて掲載します。(閲覧のみ。印刷不可)
- ・ 大会の記録に関する問い合わせは、前記連絡先にE-mailして下さい。
※ 京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

【その他全般について】

- ・ 会場付近は駐車禁止区域です。御父兄・応援者に対し、公共交通機関による来場の周知徹底をお願いします。
- ・ 開場前・競技終了後は、会場周辺(特に住宅地)の迷惑にならないようにして下さい。
※ 屋外で騒いんだり、ミーティングなど厳禁。
- ・ 阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の通路は私道です。来場の際は、絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・ 当日の天候等によっては、開場時間(選手の入場)を早めることもあります。

< 会場付近図 >



- ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、処理して下さい。
- 忘れ物は、京都水泳協会事務局にお問合せ下さい。(保管は大会終了後1週間。その後、処分いたします。)

10 競技順序

6月11日(土) 開 場 7時30分
競技開始 9時00分

6月12日(日) 開 場 7時30分
競技開始 9時00分

1	女子	200m	メドレーリレー	タイムトライアル	31	女子	200m	リレー	タイムトライアル
2	男子	200m	メドレーリレー	タイムトライアル	32	男子	200m	リレー	タイムトライアル
3	女子	400m	メドレーリレー	タイムトライアル	33	女子	400m	リレー	タイムトライアル
4	男子	400m	メドレーリレー	タイムトライアル	34	男子	400m	リレー	タイムトライアル
5	女子	400m	自由形	予選	35	女子	400m	個人メドレー	予選
6	男子	400m	自由形	予選	36	男子	400m	個人メドレー	予選
7	女子	200m	個人メドレー	予選	37	女子	200m	自由形	予選
8	男子	200m	個人メドレー	予選	38	男子	200m	自由形	予選
9	女子	100m	平泳ぎ	予選	39	女子	200m	平泳ぎ	予選
10	男子	100m	平泳ぎ	予選	40	男子	200m	平泳ぎ	予選
11	女子	100m	背泳ぎ	予選	41	女子	200m	背泳ぎ	予選
12	男子	100m	背泳ぎ	予選	42	男子	200m	背泳ぎ	予選
13	女子	100m	バタフライ	予選	43	女子	200m	バタフライ	予選
14	男子	100m	バタフライ	予選	44	男子	200m	バタフライ	予選
15	女子	100m	自由形	予選	45	女子	50m	自由形	予選
16	男子	100m	自由形	予選	46	男子	50m	自由形	予選
17	女子	800m	自由形	タイム決勝	47	女子	50m	平泳ぎ	予選
18	男子	1500m	自由形	タイム決勝	48	男子	50m	平泳ぎ	予選
19	女子	200m	個人メドレー	決勝	49	女子	50m	背泳ぎ	予選
20	男子	200m	個人メドレー	決勝	50	男子	50m	背泳ぎ	予選
21	女子	100m	平泳ぎ	決勝	51	女子	50m	バタフライ	予選
22	男子	100m	平泳ぎ	決勝	52	男子	50m	バタフライ	予選
23	女子	100m	背泳ぎ	決勝	53	女子	1500m	自由形	タイム決勝
24	男子	100m	背泳ぎ	決勝	54	男子	800m	自由形	タイム決勝
25	女子	100m	バタフライ	決勝	55	女子	400m	個人メドレー	決勝
26	男子	100m	バタフライ	決勝	56	男子	400m	個人メドレー	決勝
27	女子	400m	自由形	決勝	57	女子	200m	自由形	決勝
28	男子	400m	自由形	決勝	58	男子	200m	自由形	決勝
29	女子	100m	自由形	決勝	59	女子	200m	平泳ぎ	決勝
30	男子	100m	自由形	決勝	60	男子	200m	平泳ぎ	決勝
					61	女子	200m	背泳ぎ	決勝
					62	男子	200m	背泳ぎ	決勝
					63	女子	200m	バタフライ	決勝
					64	男子	200m	バタフライ	決勝
					65	女子	50m	自由形	B 決勝
					66	女子	50m	自由形	A 決勝
					67	男子	50m	自由形	B 決勝
					68	男子	50m	自由形	A 決勝
					69	女子	50m	平泳ぎ	決勝
					70	男子	50m	平泳ぎ	決勝
					71	女子	50m	背泳ぎ	決勝
					72	男子	50m	背泳ぎ	決勝
					73	女子	50m	バタフライ	決勝
					74	男子	50m	バタフライ	決勝

- ※ リレー種目は、男女別・クラス合同でレースを行う。 但し、結果はクラス別に行う。
- ※ 10歳以下の選手は、リレー200m種目のみ出場できるが、個人種目への出場はできない。
- ※ 200mメドレーリレー、200mリレーは、Bクラス(10歳以下)、Cクラス(11~12歳)のみ出場できる。
- ※ 400mメドレーリレー、400mリレーは、Dクラス(13~14歳)、CSクラス(原則15-18歳)、Fクラス(大学生以上)が出場できる。

京都選手権水泳競技大会 競泳競技 大会申込にあたって

京都水泳協会

京都選手権水泳競技大会・競泳競技に出場する登録団体は、以下の内容をよく確認して下さい。

< 提出書類 >

- ・ 申込内容明細書 1枚
提出書類を確認し、チェックを行ったうえで同封して下さい。
また、振り込んだ際に発行される「領収書のコピー」を貼り付けて下さい。
- ・ 大会申込書類 様式1：2部（1部はコピー可）
大会様式1を1部作成し、コピーして合計2部を提出して下さい。
※ 大会様式1は、高体連の書式とは異なります。
- ・ 大会申込書類（Web-SWMSYSで集計をしたもの） それぞれ1部ずつ
エントリー後に集計を行い、以下の2種類の書類をそれぞれ1部印刷し、内容を確認の上、間違いがなければ用紙の一番下に、申込責任者が署名・押印のうえ提出して下さい。
 - 競技会申込明細表
 - 競技会申し込み（エントリー-TIME）一覧
 - 競技会申し込み（リレー）一覧 ※クラスコードを確認のこと（出場団体のみ）集計にあたって、項目1の人数欄にはプログラム予約数を入力（数字はそれぞれ半角数字）し、右側にチェックを入れて下さい。
※印刷時、右側が表示されない場合は、ブラウザソフトの文字サイズを小さくしてみてください。（印刷に関する具体的操作方法についての質問には回答できません。お手数ですが、周囲のパソコンに詳しい方に確認して下さい。）
- ・ ふるさと選手申請書 2部
大学生以上の選手で、京都府の代表選手として国体予選会に出場する場合、国体予選会の時点で本申請書類を提出する必要があります。申請書類未提出の場合、選考対象外となります。
京都府代表選手として選考されるか、されないかに関わらず、代表選手選考を希望される場合は、書類を必ず提出してください。
なお、競技大会の申込書類と共の提出となります。大会期日前に京都府体育協会へ提出し、受理された選手しか認められません。 ※大会当日（会場）の提出は不可。
※ 通常の競技会として出場する場合は、本申請は必要ありません。

< 競技会エントリーについて >

- ・ 本大会のエントリーデータは、Web-SWMSYSによる提出とします。
 - ・ Web-SWMSYSの利用方法については、Web-SWMSYS講習会にて説明済のため、個別の質問は受付しません。
 - ・ データ入力の締切は、**平成23年 5月 23日（月）午後11時59分**入力分まで。（厳守）
この時点で申込ができなくなり、大会本部が一括してエントリーデータをダウンロードし、種目確認一覧表およびプログラム作成を行います。
- ※ 提出書類が締切日までに未到着のエントリーデータは、大会本部で抹消します。
エントリーデータの入力とともに、書類が締切日までに到着するようにして下さい。

< 参加費用について >

- ・ 大会参加申込金については、京都水泳協会への振込のみとします。
郵便振替で以下まで振り込んで下さい。

郵便振替口座
口座番号 14410-38392291
口座名義 京都水泳協会

※振込み名は、登録団体（略称）名とします。（個人名：不可、申込団体の確認がとれません。）

< 申込締切日 >

平成23年 5月24日（火） 午後3時 必着

- ・ 提出期日に提出先に間に合うよう、余裕をもって投函して下さい。
※締切日を過ぎての提出は、一切受付しません。

< 書類送付先 >

〒601-8449 京都市南区西九条大国町1
京都府立鳥羽高等学校
鬼頭 宏和 宛

- ・ **普通郵送のみ受付**します。（現金書留、簡易書留など確認印を押せないため、普通郵送にして下さい）
又、**鳥羽高校への問い合わせは一切しないで下さい。連絡は、以下のメールアドレスまでお願いいたします。**

kyotoswim●yahoo.co.jp
（すべて小文字にして下さい。●には「@」が入ります）

< エントリー状況の確認について >

- ・ エントリー会議を行いませんので、各団体でエントリーデータの確認を行って下さい。
- ・ 種目確認一覧表は、以下の日程（予定）で協会HPに掲載いたします。
- ・ エントリーデータに間違いがあった場合は、該当項目について訂正内容をメールにて連絡して下さい。
- ・ 申込書類（競技会申し込み（エントリー・リレー）一覧）と照合のうえ、状況を返信いたします。
※ 訂正締切日を過ぎての受付は、提出書類と差異があっても、大会当日を含め一切受付しません。
なお、下記日程から変更になる場合は、協会HPにて連絡いたします。

URL : <http://www.kyoto-swim.org/>

平成23年 5月25日（水）～ 5月27日（金）午後5時まで（厳守）

以上

ふるさと制度の利用について

京都水泳協会

ふるさと制度を利用して、国民体育大会に京都府から出場を希望する場合、以下の手順に従って申請を行って下さい。なお、本申請を行わなかった出場者は、京都府代表選手としての選考対象外とします。

1. 対象者

- ① 京都府内の高等学校（高等学校を卒業していない者は卒業中学校）を卒業した者
- ② 現在、大学生または京都府外の事業所に勤務している者
- ③ 本年度の国体予選会（京都選手権水泳競技大会）に出場し、京都府代表選手としての選考を希望する者

以上のすべての項目に該当する選手は、以下のどちらかの書類を作成し、競技会申込書類とともに提出すること。

- ※ 大会申込書類の提出と同時に提出する必要があります。大会当日の提出は認められません。
- ※ 本書類を提出した場合、他都道府県での国体代表選手選考はできません。
（年度内につき1都道府県からしか選手選考はされません。）
- ※ 京都選手権水泳競技大会を通常の競技会として出場する場合、本書類の提出は必要ありません。

2. 提出書類の様式について

(1) 様式1-A（新規登録）

大学生として京都府代表選手としての選考対象を初めて希望する者、または社会人1年目の者

例) 大学1回生で、大会に出場する場合

社会人1年目となり、大会に出場する場合

- ※ 4(1)の利用回数は、大学1回生は「1. 初回」を必ず選択すること。
- ※ 「2. 2回目」を選択できるのは、大学在籍時にふるさと登録を行い、社会人1年目として本大会に出場する場合に限る。

(2) 様式1-B（継続使用）

昨年度までにふるさと登録を利用して国体予選会に出場した大学生（2回生以降の全学年）

または社会人2年目以降の者

例) 大学3回生で、昨年度に引き続き国体予選会に出場する場合

- ※ 大学在籍初年度には「1-A」を提出しますが、それ以降、卒業までの期間は「1-B（継続）」を使用して下さい。

3. その他

何かご不明な点がございましたら、京都水泳協会記録担当（鬼頭）までメールでお問い合わせ下さい。

連絡先メールアドレス： kyotoswim●yahoo.co.jp

●には「@」が入ります。

ふるさと登録届

財団法人京都府体育協会
 会長 榎岡 義明 様
 競技団体名：京都水泳協会
 会長 宮崎 周 様

届出日：平成23年 5月 日

ふりがな	
該当者氏名	印
〔性別〕 1. 男 2. 女 *いずれかに○印をつけること	
〔生年月日〕 西暦 年 月 日	

国民体育大会ふるさと選手制度により私の「ふるさと」を【京都府】として、次のとおりお届けします。
 なお、「ふるさと選手制度」の使用にあたっては、下記留意事項を遵守いたします。

1 参加競技名（種別及び種目名を含む）

水 泳 競 技	種 別 競 泳	種 目
---------	---------	-----

2 現住所

ふりがな	電 話 番 号
〒 —	
【所属（学校名、勤務先）】	

3 連絡先

ふりがな	電 話 番 号
〒 —	
	携 帯 電 話 番 号

4 「ふるさと」に関する確認事項

(1) ふるさと登録の利用

利用回数
1. 初 回
2. 2回目

(2) 前回大会の所属都道府県名

回	都・道・府・県
---	---------

(3) 卒業した学校名等

ふりがな	卒 業 年 月
	年 月 卒業

*〇〇高等学校又は中学校など学校名を明確に記載すること

(4) 卒業した学校の所在地

ふりがな	電 話 番 号
〒 —	

*都道府県名から記載すること

ふるさと選手制度利用に係る留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
 なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選書は、開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③（国内移動選手の規制）に抵触しないものとする。

第 66 回国民体育大会（本大会・冬季大会）ふるさと選手制度使用申請書

財団法人京都府体育協会
 会長 榊岡 義明 様
 競技団体名：京都水泳協会
 会長 宮崎 周 様

届出日：平成23年 5月 日

ふりがな
該当者氏名 印
〔性別〕 1. 男 2. 女 *いずれかに○印をつけること
〔生年月日〕 西暦 年 月 日

標記大会について、国民体育大会ふるさと選手制度により下記内容のとおり、使用申請いたします。

1 参加競技名（種別及び種目名を含む）

水 泳 競 技	種 別 競 泳	種 目
---------	---------	-----

2 「ふるさと選手制度」使用に関する確認

利用状況（今回の使用を含む）	前回出場大会の所属都道府県	
1 初回 () 年連続	回	都・道・府・県
2 2回目 () 年連続		

*利用状況については、1又は2のいずれかに○印の上、連続年数を記載すること。

*前回大会（予選会を含む）に出場の都道府県名を記載すること。

3 卒業した学校名等

ふりがな	卒業年月
	年 月 卒業

*〇〇高等学校又は中学校など学校名を明確に記載すること

4 現住所（登録した現住所に変更がない場合も記入すること）

ふりがな	電話番号
〒 -	
【所属（学校名、勤務先）】	

5 連絡先（登録した連絡先に変更がない場合も記入すること）

ふりがな	電話番号
〒 -	
	携帯電話番号

ふるさと選手制度利用に係る留意事項

- 「ふるさと」とは、卒業中学校又は高等学校のいずれかの所在地が属する京都府とする。
- 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、あらかじめ所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。
 なお、一度登録した「ふるさと」は、変更できないものとする。
- ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用回数は2回までとする。
- 「ふるさと」から参加する選手は、開催基準要項細則第3項-(1)-1-③（国内移動選手の規制）に抵触しないものとする。